

こうとう民報

2015年4・5月合併号 126

江東区の職場・地域、議会などくらし・平和を守る運動をご紹介します。

発行
こうとう民報編集委員会
責任者 猪又 武夫
住所 江東区東陽2-3-5-203
電話3648-5155 FAX3648-5137
ホームページ
http://www.koto-minpo.jp/

区長・区議選結果特集号

大激戦しのぎ7議席確保

「戦争立法」ストライク、暮らし民権の区政へ

区長 区議選の結果について

江東区の区長・区議会議員選挙にあたり、「ご支持ご支援いただいた皆さんに心からお礼を申し上げます。
今回の選挙では、消費税増税や「戦争立法」など、安倍政権の暴走政治に反対するとともに、地方自治体の本来のあり方「住民福祉の増進をはかる」区政をめざしました。

国保料、介護保険料、保育料、区民施設の使用料など区民に負担を押しつける一方で、900億円もの基金をためこむ逆立ちした区政を正して、区民のくらし、福祉優先の区政をと訴えました。

区議会議員選挙では、多数激戦のなか新人2名を含む8名で挑み、得票は合計2万6385票、現職はみな得票増をなしとげ、前回比で4519票伸ばしたものの残念ながら議席は7名にとどまりました。

区長選挙では、革新無所属・共産党推薦候補を擁立してたたかいました。得票は2万7101票で前回比1万830票のばすことができました。

今後とも、公約実現にむけて全力で奮闘する決意です。
みなさんのより一層のご支援をよろしくお願いします。

二〇一五年四月二七日 日本共産党江東地区委員会

議区 区議 当選者

子育て、医療、介護、防災の充実をめざし 公約実現に全力あげます。



正保みきお



すがや俊一



赤羽目たみお



そえや良夫



大つきかおり



山本 真



きくち幸江

= 区長・区議選の結果 =

日本共産党 区議 得票数

氏名	今回得票	前回得票
赤羽目たみお	2,988	2,347
大つきかおり	4,555	3,599
きくち 幸江	3,466	2,432
正保 みきお	3,450	3,289
すがや 俊一	3,033	2,940
そえや 良夫	4,069	2,543
畠中 ひろし	1,947	(坂口) 1,946
山本 真	2,877	(斉藤) 2,770
計	26,385	21,866

区長選

投票率 今回:46.37% 前回:45.75%

氏名	今回		前回	
	得票	得票率%	得票	得票率%
吉田 としお	27,101	15.68	16,271	9.82
やまざき孝明	123,643	71.53	111,482	67.30
いの たかし	22,110	12.79	(川北) 37,900	22.88
計	172,854	100.00	165,653	100.00

区議選 党派別当選者数と得票数

投票率今回:46.38%, 前回:45.76%

党派名	当選者		今回		前回	
	今回	前回	得票	得票率%	得票	得票率%
日本共産党	7	7	26,385	15.17	21,866	13.18
自由民主党	13	12	47,028	27.04	44,567	26.87
公明党	9	10	28,837	16.58	30,993	18.69
民主党	3	4	11,179	6.43	24,358	14.69
維新の党	4	-	18,013	10.36		
諸派	0	6	5,308	3.05	24,086	14.52
無所属	8	5	37,150	21.36	19,994	12.05
計	44	44	173,901	100.00	165,864	100.00

前回の諸派には解党した「みんなの党」を含む。

「市電第一号の黒江町への乗り入れ」

黒江町の市電



江東に初めて市外電車が姿を見せたのは、日露戦争が始まった1904(明治37)年5月15日でした。

東京市街鉄道会社が、茅場町の証券取引所近くの銚橋から、永代橋、福島橋をへて黒江町車庫前(永代2丁目の雨宮倉庫の敷地)にいたる1.9キロ。当初の路線は、永代橋の上だけ単線で、橋の両側に信号係が常駐して交互に電車を運行。後に永代橋のかけかえで複線になりました。1911(明治44年)には東京市鉄道局が買収して市営電車となりました。

路線はその後、黒江町から富岡八幡まで(1907年)、亀住町(深川2丁目)と本所亀沢町間、富岡門前から洲崎までが1914(大正3)年に延長されました。

「橋を渡りて深川区 亀住町にいたるなり ここに名高き富ヶ岡 八幡宮を拝むべし」(電車唱歌43節)

城東地区に市街電車が走ったのは、1917(大正6)年、城東電気軌道会社による錦糸町、亀戸、小松川の区間で、亀戸水神から大島、砂町の稲荷前、さらに東陽公園まで延びて洲崎で市電と結ばれたのは1933(昭和8)年です。

江東地区の鉄道は、総武線の錦糸町、市川間が1890(明治23)年に開通していましたが、区内に駅がなく、亀戸地域の人々の熱心な運動で亀戸駅ができたのは1904年です。同じ年に東武鉄道の曳舟、亀戸間も開通しました。

バスは、東京市街自動車の「青バス」が1918(大正7)年に洲崎から杉並の堀ノ内まで通ったのが最初です。1923年の関東大震災で市電が大損害を受け、翌年3月から「市バス」の黒江町、東京駅間など、各路線がつくられました。

このほか、城東地区に城東乗合自動車の城東バス、南砂から葛西橋をへて今井に行く葛飾乗合自動車などがありましたが、ともに東京乗合自動車に合併されました。

- 5月27日(水) 18時半
『中学校教科書採択を考
える会学習会』江東文化
センター
- 5月31日(日) 13時
『江東区労連第25回定期
大会』東京土建江東支部
会館
- 6月7日(日) 13時
『江東民商第70回総会』
総合区民センター
- 6月10日(水) 12時
『花咲デモ』東陽公園

概説 江東の歴史 (44)

—江東区の中学校教科書採択を考える会発足へ—

子どもたちに平和な未来を手渡すために!



育鵬社版の歴史教科書

今年には中学校の教科書採択が行われ、7、8月には、区内で使用される教科書が決定されます。歴史・公民の教科書には、日本国憲法を否定し、侵略戦争を美化する育鵬社・自由社の教科書採択が狙われています。事実を歪曲した教科書の採択を許さず、子どもたちに平和な未来を手渡すために運動を広げようと「江東区の中学校教科書採択を考える会」が発足準備を進めています。

4年前、侵略戦争を美化する育鵬社と自由社の中学校社会科教科書が検定合格とされ、東京では武蔵村山市と大田区、近隣では横浜市で育鵬社版が採択されました。

江東区では、自民党議員から「(育鵬社以外の教科書は)自虐史観に基づくもの」といった発言が飛び出すなど、教育への政治介入発言を繰り返しています。また昨年、区議会には従

軍慰安婦について「強制はなかった」「自虐史観から脱却し正しい歴史教育を」とする陳情がだされるなど、歴史を歪めようとする攻撃は強まっています。

太平洋戦争について育鵬社版の歴史教科書では、「日本は米英に宣戦布告をし、この戦争を『自存自衛』の戦争と宣言したうえで、大東亜戦争と名付けました」と記述。日本軍の進出についても「欧米による植民地支配からアジアの国々を解放し、大東亜共栄圏を建設することが」と当時の政府見解を羅列しています。

育鵬社版の公民教科書では「憲法は前文と第9条で、

戦争の放棄を定めており、他国軍が攻撃された場合でも、日本の自衛隊は相手に反撃することができないとの指摘があります。憲法改正の手続きは、このように憲法を現実に対応したものになり、条文の表現を改めたりするために定められています」と憲法改正を既成事実化しています。

日本国憲法の成立についても、当時の帝国議会での憲法

来賓挨拶をする
あぜ上三和子都議



開会挨拶で吉澤敬一会長は和子都議は、「23区の国民健

康保険料は、4年間で1・6倍の値上げで、例えば年収200万円の年収の方は、その1割を上回る国保料の支払いとなります。都議団は、国にもの申すと共に、都としても法定外の支出金を増やし、保険料引き下げを提案してきま

「混合診療の拡大につながる『患者申し出診療』が閣議決定され、お金持ちだけが良い医療を受けられるような国民皆保険制度を骨抜きする議論が進められています。この1年が大きな勝負です。私たちもみなさんと一緒に頑張りま

す」と決意を語りました。来賓挨拶にたったあぜ上三和子都議は、「23区の国民健

江東区労働事務局次長の村元さんは「社会保障の問題も雇用・労働の問題も、根っこにあるのは憲法です。きちんと憲法の立場にたった政治を行なっていくことが大切。安倍政権が狙っているのは憲法9条をはじめとする明文改憲で、その行き着く先は、『戦争する国』です。アメリカでは、生活が困窮している人たちが行き場をなくし軍隊にはいつている。様々な立場で運動を広げ、共に頑張りましょう」と呼びかけました。

江東区労働事務局次長の村元さんは「社会保障の問題も雇用・労働の問題も、根っこにあるのは憲法です。きちんと憲法の立場にたった政治を行なっていくことが大切。安倍政権が狙っているのは憲法9条をはじめとする明文改憲で、その行き着く先は、『戦争する国』です。アメリカでは、生活が困窮している人たちが行き場をなくし軍隊にはいつている。様々な立場で運動を広げ、共に頑張りましょう」と呼びかけました。

江東区労働事務局次長の村元さんは「社会保障の問題も雇用・労働の問題も、根っこにあるのは憲法です。きちんと憲法の立場にたった政治を行なっていくことが大切。安倍政権が狙っているのは憲法9条をはじめとする明文改憲で、その行き着く先は、『戦争する国』です。アメリカでは、生活が困窮している人たちが行き場をなくし軍隊にはいつている。様々な立場で運動を広げ、共に頑張りましょう」と呼びかけました。

江東区労働事務局次長の村元さんは「社会保障の問題も雇用・労働の問題も、根っこにあるのは憲法です。きちんと憲法の立場にたった政治を行なっていくことが大切。安倍政権が狙っているのは憲法9条をはじめとする明文改憲で、その行き着く先は、『戦争する国』です。アメリカでは、生活が困窮している人たちが行き場をなくし軍隊にはいつている。様々な立場で運動を広げ、共に頑張りましょう」と呼びかけました。

昨年江東社保協が取り組んだ「介護保険シンポジウム」や脚本家のジエームス三木さんを迎えての「今を生きる人たちへ」わたしたちの戦争体験と憲法を語る」講演、大運動実行委員会を通じての区への要求書提出を報告。

安全・安心の医療・介護を実現する大運動を東京社保協に結集して取り組む活動方針を提案しました。

総会では、「憲法25条を生かし、安心して住み続けるため、いのち・くらし・子ども・雇用を守る運動を広げていきましょう!」とのアピールを全会一致で採択しました。

江東区労働事務局次長の村元さんは「社会保障の問題も雇用・労働の問題も、根っこにあるのは憲法です。きちんと憲法の立場にたった政治を行なっていくことが大切。安倍政権が狙っているのは憲法9条をはじめとする明文改憲で、その行き着く先は、『戦争する国』です。アメリカでは、生活が困窮している人たちが行き場をなくし軍隊にはいつている。様々な立場で運動を広げ、共に頑張りましょう」と呼びかけました。

江東区労働事務局次長の村元さんは「社会保障の問題も雇用・労働の問題も、根っこにあるのは憲法です。きちんと憲法の立場にたった政治を行なっていくことが大切。安倍政権が狙っているのは憲法9条をはじめとする明文改憲で、その行き着く先は、『戦争する国』です。アメリカでは、生活が困窮している人たちが行き場をなくし軍隊にはいつている。様々な立場で運動を広げ、共に頑張りましょう」と呼びかけました。

江東区労働事務局次長の村元さんは「社会保障の問題も雇用・労働の問題も、根っこにあるのは憲法です。きちんと憲法の立場にたった政治を行なっていくことが大切。安倍政権が狙っているのは憲法9条をはじめとする明文改憲で、その行き着く先は、『戦争する国』です。アメリカでは、生活が困窮している人たちが行き場をなくし軍隊にはいつている。様々な立場で運動を広げ、共に頑張りましょう」と呼びかけました。

江東区労働事務局次長の村元さんは「社会保障の問題も雇用・労働の問題も、根っこにあるのは憲法です。きちんと憲法の立場にたった政治を行なっていくことが大切。安倍政権が狙っているのは憲法9条をはじめとする明文改憲で、その行き着く先は、『戦争する国』です。アメリカでは、生活が困窮している人たちが行き場をなくし軍隊にはいつている。様々な立場で運動を広げ、共に頑張りましょう」と呼びかけました。

江東区労働事務局次長の村元さんは「社会保障の問題も雇用・労働の問題も、根っこにあるのは憲法です。きちんと憲法の立場にたった政治を行なっていくことが大切。安倍政権が狙っているのは憲法9条をはじめとする明文改憲で、その行き着く先は、『戦争する国』です。アメリカでは、生活が困窮している人たちが行き場をなくし軍隊にはいつている。様々な立場で運動を広げ、共に頑張りましょう」と呼びかけました。

江東区労働事務局次長の村元さんは「社会保障の問題も雇用・労働の問題も、根っこにあるのは憲法です。きちんと憲法の立場にたった政治を行なっていくことが大切。安倍政権が狙っているのは憲法9条をはじめとする明文改憲で、その行き着く先は、『戦争する国』です。アメリカでは、生活が困窮している人たちが行き場をなくし軍隊にはいつている。様々な立場で運動を広げ、共に頑張りましょう」と呼びかけました。

お知らせ

- 5月6日(水) 11時半
『国民平和前行進出発集会』第五福竜丸展示館前
- 5月15日(金) 19時
『医療問題社保協学習会』東京土建江東支部会館
- 5月24日(日) 10時
『年金者組合江東支部第20回大会』総合区民センター